



山梨大学 新技術情報クラブ



～ コーディネータコラム ～ 2020/3/5

【令 01-20 号】

本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。

メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

コーディネータコラム

社会連携・知財管理センター
地域連携コーディネータ 内藤 久俊

このところ連日、新型コロナウイルスの新たな感染発生やその発生地域等について頻繁に報道され、政府からの小中高の臨時休校要請など感染拡大防止への緊急対応などが報じられています。これから春を迎えようとする時期に何とも先行きが見えない閉塞感に包まれた3月を迎えています。

山梨大学でも学長からのメッセージとして学生、教職員に向けて新型コロナウイルス感染症に関する当面の対応についての注意喚起があり、大学の大きな行事の一つである今年度の卒業式の中止なども発表されています。私どもの運営する新技術情報クラブ交流会の開催も延期されご迷惑をおかけしております。

皆様のお仕事によっては、大きな支障や被害の途上にある方も大勢いらっしゃるかと思います。国内や地域の経済にとっても大きなダメージを負うことになる事態が大変危惧されます。

このような中、一躍脚光を浴びているのは、働き方改革の時にも話題になりましたテレワークの活用でしょうか。場所や時間にとらわれず柔軟な仕事ができる、まさに ICT 社会によりもたらされたものと言えます。

しかしながら世の中には当然テレワークなどで代替できない、例えばものづくりの現場などの仕事が多数あると思います。それをいかにパンデミックや大災害に見舞われた時でも各組織における BCP 対策が現実的に機能できるか否か、再度点検してみる良い機会ととらえていく必要があると思います。

まずはそのような発想をもってお互い仕事の見直しを検討する必要があると感じております。

インフォメーション 目次

- 01： セミナー情報 (1 件)
- 02： 助成事業および公募情報 (1 件)
- 03： 事務局からのお知らせ



- 01 セミナー情報 (1 件)
-

◆令和 2 年度現代的講座「今後、どうなる？キャッシュレス」

本講座ではキャッシュレスとはそもそもどのようなものか、決済方法の種類やメリット・デメリットは何なのか、今後どうなっていくのかなど楽しく学んでいきます。

日時：令和 2 年 4 月 16 日(木) 14:00～15:30

場所：山梨県生涯学習推進センター交流室

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.manabi.pref.yamanashi.jp/db/servlet/dbview?id=2001037098>



- 02 助成事業および公募情報 (1 件)
-

◆中小企業庁 令和 2 年度「JAPAN ブランド育成支援等事業」の公募

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

https://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/chiiki/japan_brand/2020/200225Jbrand-koubo.html



■03 事務局からお知らせ

～会員会社様へ課題伺いの訪問をいたします～

技術課題や大学の知恵を借りたいなど、ございませんでしょうか。
会員企業様の持つておられる技術課題を伺いに訪問いたします。訪問ご希望の会員企業様がございましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。



- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。

